

# 若林工業株式会社

## 金属と樹脂の二刀流試作で顧客のものづくりを後押し

- 納期相談
- 企画力自信
- コスト相談
- オンリーワン技術
- メイドインジャパン
- 試作可小ロット
- 量産対応



大阪府城東区にある本社工場

### 主な事業内容

精密板金、樹脂部品の製造

### 主な取引先(納入先)

弱電機器メーカー、医療機器メーカー、自動車関連メーカーなど

### 主な製品

精密板金部品、レーザ加工品、板ばね、3Dプリンターモデルなど

### 業務内容

#### いち早く最新技術を導入し、試作を強化

若林工業は、創業当時は鉄工所だったのが、昭和59年頃のレーザ加工機の導入を機に精密試作板金サービスを始めた。平成8年には3Dプリンターの一種である光造形機をいち早く導入し、樹脂製品の試作サービスも開始。金属と樹脂のいずれの材料にも対応する試作・小ロット専門の会社となる。

同社の金属加工部門では、レーザ加工機やブレイクプレスなどを用いてコストダウンと高精度を両立した金型製作に対応。併せて、切削加工から組立までワンストップで対応し、顧客の課題解決に貢献する。また、樹脂加工部門では光造形を中心に多様な試作サービスを提供している。

### 強み

#### 金属・樹脂の加工に対応し、超短納期も実現

板金部品や機械加工部品には金属・樹脂の両方が含まれており、それらを一括で請け負えることが同社の強みである。また、試作段階で発見した問題点や改善点を顧客や取引先と共有し、コスト削減や品質向上につなげている。もう一つの強みが、圧倒的な短納期。鉄、めっき鋼板、ステンレス、ステンレスばね材、アルミから特殊鋼、真ちゅう、リン青銅と、多岐にわたる鋼板を常時在庫することで短

納期を実現。また、金属加工部門では“最速板金サービス”を展開しており、し字・コの字・段曲げなどの2工程の曲げ加工製品は、午前10時までに受注すれば当日出荷に対応する。加えて、小ロット製作に特化した簡易金型を高精度に製作して納期短縮に努めており、顧客からの信頼につながっている。

### 開発

#### 試作力を強みに、幅広い要望に対応

同社は技術力と対応力にも定評がある。厚さ3.2mm以下の薄板の金属加工を得意とするのは、その一つ。なかでも厚さ1.0mm以下の薄板加工に力点を置き、これに特化した設備を保有することで顧客からの要求精度に対応する。また、独自の積層金型の活用も得意とする。これは試作金型のキャビティ・コア部品の一部を3Dプリンターで作成し、積層金型に組み込んだもので、こうした製法によりコストダウンと短納期につなげている。そのほか協力工場との連携により表面処理や機械加工にも対応し、試作から量産までワンストップで請け負うこともできる。

同社では金属加工と樹脂加工の両部門を備えており、金属と樹脂の試作に精通する。これをベースに顧客への課題提示や課題解決力に加え、多様な加工の量産にも対応する。“生産・開発応援企業”として技術力と対応力を追求していく。

### 社長あいさつ



代表取締役社長  
若林 保之さん

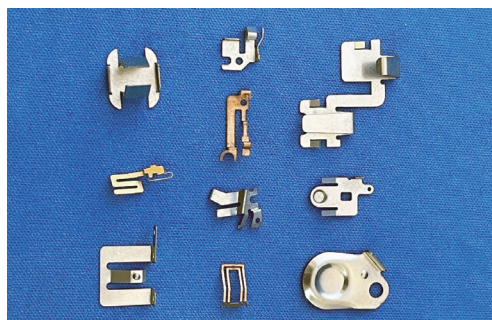
“設備・技術・気力をもって発注者として受け取った時に満足する製品を提供する”を経営方針とし、評価いただいているQCDと提案力を軸に生産活動を行っています。“最速板金サービス”の領域を拡大できるように、今後も“生産・開発応援企業”として技術向上に努めてまいります。

### 主な保有設備

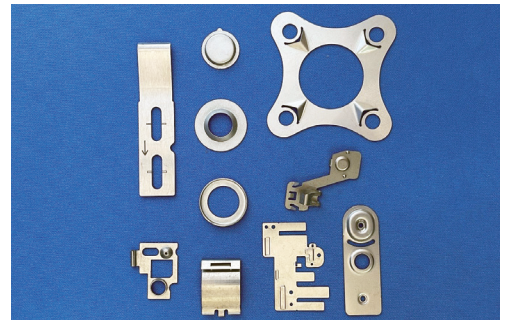
- レーザ加工機  
ML2512HV2-R-13XF  
三菱電機製 1台
- レーザ加工機  
ML2512LVP-20CF  
三菱電機製 1台
- ブレイクプレス  
FMBII-3613NTほか  
アマダ製 4台
- 光造形機 SOUP II 600GS  
シーメット製 1台

ISO 9001

住所 / 〒536-0017  
大阪府城東区  
新喜多東2-4-32  
TEL / 06-6961-0572  
FAX / 06-6961-0478  
創業 / 昭和21年11月  
設立 / 昭和34年12月  
資本金 / 1,000万円  
従業員 / 10名



複雑形状の薄板加工にも対応する



厚さ3.2mm以下の薄板加工を得意とする



<http://www.wb-i.ne.jp/>